



# 飯坂ロータリークラブ 週報

創立 昭和33年(1958)5月5日  
 ガバナー 芳賀 裕  
 ガバナー補佐 西川 博 美  
 会長 千葉 政 行  
 幹事 石川 邦 俊

1. 人々が手を取り合うのを促そう。
  2. 行動しよう。
  3. ロータリー賞へ全クラブで挑戦しよう。
  4. あの時(2011年3月)、これまで、そして未来を考えよう。
- 「復興フォーラム(仮称)への支援と協力

[ロータリー特別月間]

1月は  
職業奉仕月間

2019 - 2020 年度

◆ 例会日/木曜日 12:30 ◆ 例会場/かむろみの郷 穴原温泉 匠のこころ 吉川屋  
 RI会長 マーク・ダニエル・マローニー 事務局/〒960-0211 福島市飯坂町湯野字新湯6 (吉川屋内) ☎(024)542-2226 Fax(024)543-1433  
 シンクスター・ロータリークラブ (アメリカ・アラバマ州)

通 算

## 第26回 [ 2993 ] 例会報告 令和2年(2020)1月16日(木)

出席委員会報告

会員総数	39名
出席会員	26名
欠席会員	13名
出席率	66.67%

### 言行はこれに照らしてから 「四つのテスト」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

- ◆開 会 点 鐘 千葉政行 会長
- ◆ロータリーソング [我等の生業] 菅野浩司 会員
- ◆四つのテストの唱和 渡辺達也 職業奉仕委員長

### .....lunch time.....

#### ◆会長あいさつ



1月9日に理事会があり、お一人入会の方がいらっしやいまして、職業分類・会員増強・選考委員会を開いて、新入会員として認めましたのでご報告いたします。今日は推薦者の安齋さんがいらっしやいますので、推薦者のご紹介をお願いいたします。当クラブも念願の会員数40名になりました。引き続き会員増強を図って参りたいと思います。皆様のご推薦があれば宜しくお願いいたします。

昨年12月19日の家族同伴忘年会でのチャリティーオークションでは、売上金が21万8500円になりました。これも毎年恒例ですが、飯坂小学校太鼓クラブに5万円を寄付したいと思っておりますので、ご了承いただければと思います。2月12日に県北第二分区6クラブ合同のそばの会があります。皆様のご参加をお願いします。美味しいそばと川俣のしゃもをご馳走になって来ましょう。家族同伴親睦旅行について、親睦委員長からご説明をお願いいたします。それでは、宜しくお願いいたします。

#### 《安齋忠作会員からのお願い》

新銀座ロータリークラブより、築地川公園に1年交代で飯坂と南ロータリークラブで花ももを植樹して参りましたが、**2月7日**に新銀座ロータリークラブの例会に合わせて花ももを植樹をしたいというものですので皆様のご参加をお願いいたします。また、**2月8日**には「摺上川」の新酒を楽しむ会を我が家で12時半より3000円の会費で行います。ご都合のつく方のご参加をお願いいたします。

**[ 新会員の紹介 推薦者:安齋忠作会員 ]** 私の方からご紹介させていただきます。元民友新聞社の記者をされていた渡辺哲也さんです。今回、県議会議員に当選して県議会議員になりました。生まれは昭和51年8月10日で、まだ四十代です。住まいは市内中町です。家族は奥様と娘さんと、ぜひ飯坂ロータリークラブに混ぜて欲しいというお申し込みがありました。彼は川俣の出身で、お父さんが川俣ロータリークラブの会員ですので、ロータリーを理解するのも早いと思います。2月から正式な会員として迎え入れたいと思います。今後とも宜しくお願い申し上げます。



ポール・ハリス・フェローメダル授与  
中野哲郎会員

#### ◆親睦活動委員会からの報告 紺野容樹 委員長



本日皆様にお配りしましたが、家族同伴親睦旅行ということで、2月16日17日一泊で企画いたしました。内容としましては、松島かき食べ放題と気仙沼、平泉周遊2日間です。仙台うみの杜水族館を見て、キリンビール仙台工場に行って、かきを食べて、気仙沼のホテル観洋に泊まって、翌日は世界文化遺産の平泉金色堂を拝観し、酒蔵に行き、お昼はわんこそばを食べて、高村光太郎記念館に回って帰ってくるという、内容盛りだくさんな旅行です。来週の24日まで締め切りですが、最終的な決定は一週間前まで大丈夫ですので、皆様のご参加をお願いいたします。

#### ◆幹事報告 石川邦俊 幹事

##### A. 来 信

- ① 県北第二分区ガバナー補佐 西川博美 氏より  
「県北第二分区会長・幹事会の案内」  
と き 2月 4日 (火) PM6:00~8:30 予定  
と ころ ウェディングエルティ
- ② ガバナー 芳賀 裕 氏より  
「SNS 勉強会の案内」  
と き 2月 1日 (土) AM10:30~  
と ころ ザ・セレクトン福島  
「2020 学年度米山記念奨学生世話クラブお引き受けのご希望お伺いについて」

- ② 川俣ロータリークラブより  
「県北第二分区合同例会(そば会)の案内」  
と き 2月12日(水) PM6:30~  
と ころ 割烹新川 ※2/7以降のキャンセルは出来ません

- 「2018-2019 学年度米山記念奨学生修了式の案内」  
と き 2月29日(土) PM3:30~  
と ころ 郡山ビューホテル

◆スマイリングBOX 中島定宏 委員長 【合計3-14】

中野 哲郎	会員	H	遅れましたが“本年も宜しくお願い致します”	ポール・ハリス・フェローのメダルをいただいて
中島 定宏	会員	S	欠席おわび	
堀切 孝敏	会員	S	令和2年もよろしくお祈りします。	
西條 博之	会員	S	初釜欠席おわび	

◆ 会員スピーチ 佐藤喜市郎 会員 【2019-2020年度 第2530地区職業奉仕委員長】



今日は私のスピーチということで30分、なんとか務めさせていただければと思っております。今月はロータリーの職業奉仕月間ですので、私は今期地区の職業奉仕委員長を仰せつかっております関係上、プログラム委員長さんから「職業奉仕について話していただければ」というお話がありましたので、『ロータリーの職業奉仕』について、私が感じている事、自分の職業奉仕という概念について、お話しをさせていただきます。

職業奉仕というのはそんなに難しいものではありません。難しいものではないのですが、実践するにあたっては非常に奥が深いと思っております。私もこの飯坂ロータリークラブに入会して約30年になります。皆さん、ここで新会員スピーチを行うと思

います。皆さんは自分の話、自分の生い立ちを話しますが、私は一回もやった事がありません。第1回の会員スピーチは、当時のメンバーの方は私の事を知っていましたので、「お祭りの話をしろ」と言われまして、初めての方はドキドキするのですが、私はお祭りの事なので話が止まらないくらいだった思い出があります。今日は新会員の方も増えましたので、最初に自分の話をしてから職業奉仕のお話をしたいと思います。

ご存じの通り、私は八幡神社の前で生まれて、お祭りの太鼓の音を聞きながら育ちました。車が好きで一時期は車で食べようと思ったほどです。実は、私の大おじが当時の東邦銀行の頭取だったのですが、ある日、送って行ったら、「お前、だいぶ車で遊んだらう。いずれは家に戻らなくてはならないのだから、この辺で見切りをつけろ」と言われ、いくら身内でも頭取をやっている人の言葉ですから、非常に重く受け止めて、車の方からは足を洗いました。それからロータリーに入るようになるのですが、私にお声がかかったのが三十代後半でした。私のスポンサーである徳富先生が「お前、のらりくらりしていないで早くロータリーに入れ」と言われて入りました。その時の会長が篠木先輩でした。今の新会員の方はしっかりした考えでお入りになっていますが、私は入ってわけがわからなくて、実はあのえびすサーキットのコースを最初につくったのは私なのですが、ある日、そのえびすサーキットを走った車で真っ直ぐ例会に来て、しかも背広もネクタイもしないで来たら、例会が終わった後にある先輩に呼び止められて、「お前なんだ。爆音立てて来て、ネクタイも何もしていない。これは飯坂ロータリークラブの品位を下げる」と言われました。私は「なんだ。せっかく入ってやったのに、品位を下げるなんてとんでもない。すぐ辞める」と言って、そしたら亡くなった徳富先生に「お前な、そういう風にぱっとなるようでは人間だめだぞ」と、「ロータリークラブというのは自分のホームだけではないぞ、色々あちこちに行ってみろ、色々な人と会えるから自分のためになるぞ」と諭されたのです。その時に私が辞めれば今現在はありません。生活どうこうではありません。ロータリーにいないということです。そういう意味で職業奉仕にだんだんつながってくるわけです。それから数年後、幹事の時には色々な方々にお会いする機会があり、徳富先生がおっしゃった意味がわかってきました。ロータリーというのが、様々な方々と膝を交えてお話をすることができ、また、やはり成功された方は価値のあるお話をされます。その当時はわかりませんでした。だんだん年を老いてきますとその言葉は“金言”なのです。

ここで『ロータリーの職業奉仕とは何ぞや』となった時に、私は色々な事を考えました。私は“ロータリーとは何と解く”と思ったのです。私は“メジャーリーガーと解く”と感じました。それは使いものにならないと帰ってきます。使いものであるうちはいられます。そう考えると、それは「四つのテスト」と「我々の生業」に文歌詞が集約されています。だから、難しくはないのですが実践するには大変だな、奥が深いなことなのです。ただ歌詞を覚える覚ええないではないのです。これはこういう意味だなという感覚で唱和して、ロータリーとはこうなのだと考えながらやっていただきたいと思います。自分の商売の在り方や自分の商売をいかに持続させていくか、商売を続けていけば迷いも出ます。それは自分で判断しなくてはならない。その時の指針が四つのテストに照らし合わせて、だから「現行に照らし合わせて」と一言が入ります。そう私は感じるようになりました。

ロータリーというのはこういう価値があるということをお話しさせていただきたいと思っております。ロータリーの会費を考えて下さい。これくらいの高額の会費はそうはありません。それだけ支払っても納得できる会なのです。それは自分の気持ち一つなのです。それだけの会なのですから、自分で習得していただきたいと思います。ロータリーは俗に言う『人生道場』ということもありますが、私の今の話の流れから、その意味を少しはおわかりいただけだと思います。自分を磨いて、従業員を大事にし、家族を大事にして、そういった事を普通はどこも教えません。ロータリーは違います。必ずそこには気が付くだろうし、気が付けば自分の方針として実践していただきたい。そして、ここにおいでの方々が素晴らしい仲間であって、友であってほしいと思っております。ロータリーを大事にさせていただいて、ロータリーを大事にするということは、自分も大事にするということです。今、飯坂地区は大変疲弊していますが、これにも寄与していくことができると私は思っております。

最後に、私も71歳になりました。篠木先輩が「喜市郎君、年を取ってくると交差点では首を早く振るといいぞ」と言っておられましたが、その当時はわかりませんでした。70を超えますとやろうと思っても首を回すと痛いのです。早くできないし、目もだめなのです。これから先は自分の体力を冷静に見なくてははいけません。現役の時の頭と同じなのですが、頭は同じでも体は違います。今後は二人乗りの車だけを残して、処分はしませんが、5人乗りの車などはとっておこうかなと思っております。車の事もお話しさせていただきましてこのへんで、ご清聴ありがとうございました。今後とも宜しくお願いいたします。

◆閉会点鐘 会長